

【2-1】 安全・安心なまちづくり（防災対策）

資料6

区民や区役所、警察署、消防署、企業・事業所、医療機関、学校など関係機関等が協力して、災害や事故などの市民生活に影響を与える様々なリスクに対処する仕組みづくりを行うことにより、総合的な危機管理機能を拡充し、区民が安全で安心できるまちづくり目指しています。

○ 防災対策事業[予算額 1,735千円]

【防災啓発】

- ・ 出前講座など
(啓発内容)
備蓄物資
1週間分

家族で話し合う



【地域防災訓練】

- ・ 区内全地域（11か所）での震災訓練（9月頃）
避難訓練
避難所開設運営訓練
初期消火訓練など



【地域防災リーダー】

- ・ 区内で約400名
・ 新任研修会（5月）
・ 技術訓練（5～6月）
・ 上級技術訓練（11月）

【地区防災計画の作成】

- ・ 3年間で11地域作成
・ 平成26年は、今里地域をモデル地区として、地域の特性に応じた地区防災計画の作成に取り組んでいる。



【職員防災訓練】

- ・ 警察・消防・医師会等との総合防災訓練（1月）
・ 区役所初期初動訓練（1月）
職員訓練
区役所職員緊急本部員による参集訓練
東成区在住の本市職員直近参集者による参集訓練
・ 防災行政無線による情報伝達訓練（毎月）
毎月第4火曜日に区役所・危機管理室・警察・消防・水道局・建設局・区医師会が送受信訓練を実施

【防災広報】

- ・ 毎年「区民だより（1月号）」にて防災特集号を作成
東成区防災マップを1面記事として区民に周知



【3-1】 安全・安心なまちづくり(防犯対策)

資料 6

区の防犯活動や地域での自主防犯活動を効果的に行うとともに、事案発生情報の共有など、警察等の関係機関と区役所の連携体制を構築していきます。

○ 子ども防犯対策事業[予算額 475千円]

【内容】

区内の小学校の児童を対象に、区役所地域安全担当職員(通称:あんパト)が主体となり、子ども自身が自分の身を守るための実践的な子ども防犯教室を開催する。また、子ども自身の防犯能力を高めるために「子ども防犯ガイドブック」を作成して、配布する。

【実施時期及び方法】

- ・ 小学校2学期から3学期
- ・ 小学校の土曜日授業などの活用



○ 地域安全対策事業[予算額 962千円]

【小学校での啓発】

〈通年活動〉

- ・ 朝礼などでの啓発活動(新学期(あんパト紹介)夏休み(交通安全)、冬休み(防犯)前)
- ・ 通学路の見守り活動(通年)
- ・ 子ども自転車大会のための運転啓発指導(5月)

【幼稚園・保育所での啓発】

〈通年活動〉

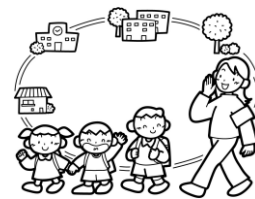
- ・ 所外保育時の見守り(通年)、あんパト紹介など
- ・ 新一年生に対する通学路の啓発(1月~)



【地域イベントでの活動】

〈通年活動〉

- ・ 100円商店街やふれあい喫茶での啓発活動(通年)
- ・ 夏休み期間中の地域イベント(夏祭り等)での啓発活動
- ・ 中道フェスタ(10月)、深江歴史文化まつり(11月)
- ・ ふれあい地域スポーツ交流会(11月)
- ・ こどもカーニバル、宝栄わがまち学校(12月)



【区役所主催事業】

〈通年事業〉

- ・ 安全安心ミニフェスタ(8月)
- ・ ひったくり防止カバー取り付けキャンペーン(月3回程度)
- ・ ツーロックキャンペーン(月1回程度)



【巡回活動】

〈通年事業〉

- ・ 青色防犯パトロールカーや自転車での地域巡回活動(9時~17時30分)
 - 〔通学路の見守り・公園設備の巡視等〕
- ・ 夜間青色防犯パトロールカーでの巡回
 - 〔業者委託:週5日(19時~24時)〕
 - 〔区役所:委託業者が巡回していない日(17時~19時30分)〕
- ・ 街頭犯罪防止チームの自転車による夜間巡回(平成26年8月~)
 - 〔業者委託:週5日(17時~23時)〕

